

# 動物衛生学実習

## 家畜排泄物処理場見学

獣医衛生学実習(2006.5.17.2007.5.23.2008.5.27.2009.5.26.)  
宮崎県畜産試験場川南支場の家畜排泄物処理場施設の見学に行きました。  
厚く御礼申し上げます。

原水から膜処理水までの過程--臭いが消え、飲めるまでに!!  
実際に、松葉先生と数人の学生が試飲しました。  
活性汚泥。

しばらく(30分間くらい)静置すると右のように分離してきます。  
さて、この沈殿の中にはどのような微生物が棲んでいるのでしょうか。  
教科書で調べておきましょう。

これを実態顕微鏡でのぞくというのも  
実習に取れいれた方がいいかもしれませんね。  
(検討事項として考えておきましょう。)

いよいよ、実際に施設を見学。  
その前に外部からの進入者は防護服とシューズカバーを着用。(2009.5.26.)  
見学風景(実際に活性汚泥処理を見たのは初めて)

獣医衛生学実習(2012.5.8.)  
宮崎県畜産試験場川南支場の家畜排泄物処理場施設の見学に行きました。  
一次発酵済み堆肥を排泄物に混ぜ込み、発酵を促してます  
堆肥舎の説明(研修者全員防護服着用、敷地内の地面には石灰乳が全面塗布され照り返しがまぶしいほど)オゾン処理(電気分解処理)による処理後排水の色度改善デモ中実際はもっと大きな機械で実施

適切な堆肥化のためには水分含量が重要  
バケツ擦り切り 1杯分の排泄物重量から算出する簡易法を紹介頂きました

見学についての学生の感想

2008.5.27.感想文 [080527chikushi.pdf へのリンク](#)

2009.5.26.感想文 [2009.5.26.chikushi.pdf へのリンク](#)

2012.5.8.感想文 [2012.5.8.chikushi.pdf へのリンク](#)

宮崎大学獣医学科生は「ウィンドレス」ではなく、「ウィンドゥレス」としっかり記すようになってくれた。

言葉の意味を理解してくれて嬉しい限りです。  
換気しなくては、動物は生きていけません。